

図書だより 6月号



日宇中学校 図書だより
令和4年6月10日発行
学校司書 馬場悠香

校訓：自主・努力・敬愛・健康

梅雨の季節となりました。雨の日が続き、気分が落ち込みやすい時期です。そんな時はぜひ図書室を利用してください。読書をすることで、ちょっとした気分転換になります。日宇中学校の図書室には豊富な種類の本があります。本が好きな人だけではなく、普段あまり読まない人も、ぜひ一度、図書室に来てみてください♪



日宇中学校の今年度の読書目標

●一年間で1人13冊の本を読む。

※昨年度は一年間で1人10冊の本を読むという目標を立て、3月末には一人当たり15.2冊を読むことができました！今年度は昨年度より少し目標を高くしています。

●たくさんの人が図書室を利用して本を読む。

昨年度は「本を読む人」「本を読まない人」の差が大きかったため、できるだけ多くの人に本を手にしてほしいと思います。どうしても本を読むのが苦手、好きでないという人もいます。でも、それはもしかしたら自分に合う本を見つけてないだけかもしれません。毎週金曜日に学校司書がいますので、ぜひ気軽に相談してください♪

まずは1冊でいいので、借りて読んでみましょう！

現在の貸出冊数は1,990冊。

まだ貸出は始まったばかり！今年度も読書を楽しもう♡



いのちを見つめる強調月間

6月は「いのちを見つめる強調月間」です。図書室では「いのちの大切さ」について考える本を図書室内に展示しています。「いのち」と言っても幅広いですが、いろんな方向から「いのちの大切さ」を考えてください。人は、この世に生まれ、いつか死にゆく日までにいろいろな人やものに支えられて生きています。そして、自分自身も誰かを支える存在となっています。だから、自分の存在も、周りの人・ものの存在も、必ず誰かから必要とされています。そのことを踏まえて「いのちの大切さ」について自分なりに考えてみてください。

※現在、図書室前に「こころを強くする言葉」を展示しています。さらに6月29日の「佐世保空襲の日」に合わせて6月中旬から「戦争・平和」の本を展示します。



新しい本、入荷！

先月、新しい本を入荷しましたので、一部紹介します♪

『為末メソッド 自分をコントロールする 100の技術』(為末大)



陸上競技選手だった為末大さんが人生でためになる 100 の技術をアドバイス。陸上競技で学んだことを生かした言葉に、とても納得させられます。もし何かに悩んだり、つまずいたりした時はこの本を読んでみてください。1 ページ 1 ページの言葉に勇気をもらえそうです。

この他にもたくさん本を入荷しました。今月も新しい本が入荷される予定です♪お楽しみに！

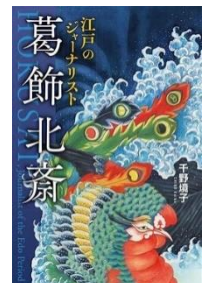
※リクエストの本も随時募集しています！図書室にあるリクエスト用紙に記入して、リクエストボックスに入れてください。ただし、図書館にふさわしくないものは入れることができません。

読書感想文・読書感想画

今年度の読書感想文・読書感想画の課題図書が決定しました！

～読書感想文（全国）～

- 「セカイを科学せよ！」(安田夏菜)
- 「海を見た日」(M.G. ヘネシー)
- 「江戸のジャーナリスト葛飾北斎」(千野境子)



～読書感想画（西日本）～

- 「マレスケの虹」(森川成美)
- 「わたしは大統領の奴隷だった」
(エリカ・アームストロング・ダンバーキャサリン・ヴァン・クリーヴ)
- 「キャンドル」(村上雅郁)



ぜひ、読書感想文・読書感想画にも挑戦してください！